

書影	書名	編著者名	判型	頁	本体価格	刊行月	ISBN
	漱石 道草の詩学	田中邦夫 著	A5	408	5600	1	9784877374334
		『道草』の根本的テーマを、健三の顕在化している意識と顕現する過去の意識との繋がりによって、明らかにする。					
	小泉八雲・澁澤龍彦と『夜窓鬼談』 交響する幻想空間	林淑丹 著	A5	224	2800	2	9784877374327
		怪異小説の創作の伝統が漢字文化圏でいかに変容したか。『夜窓鬼談』の特性を明らかにし、近現代作家に受容される過程を考察する					
	<文学史>の哲学 日本浪漫派の思想と方法	坂元昌樹 著	A5	263	3600	3	9784877374372
		1930年代から40年代、日本浪漫派の文学運動の思想と方法の解明を目指した保田與重郎のテキストを〈文学史〉をキーワードに読み解く。					
	演じられる性差 日本近代文学再読	関礼子 著	A5	413	3800	3	9784877374389
		樋口一葉から男性作家を挟んで水村美苗まで、「演じられる」性差の表象を問う。書き下ろし6本を含む、日本近代文学「再読」の試み					
	薄田泣菫読本	倉敷市・薄田泣菫文庫調査 研究プロジェクトチーム 編	A5	160	2400	3	9784877374396
		詩人であり、エッセイスト、ジャーナリストとして輝かしい足跡を残した薄田泣菫の人と文学を知るための一冊					
	夜に抗して闘う者たち ジョン・レノン、ロベルト・ボラーニョ、桐山襲	原仁司 著	A5	176	2800	3	9784877374402
		詩的批評の最前線。サルトル、ソントグ、ニーチェ、プロツキー、ベンヤミン、ヴェイユらの思索に触れつつ、ポストモダニズムの核心に迫る。					
	芥川龍之介の文学と〈噂〉の女たち 秀しげ子を中心に	中田睦美 著	A5	352	3800	7	9784877374457
		とかく男性的な一方的まなざしで括られる〈噂の女〉たちの実像を明らかにする					
	わたしと世界を象ることば 昭和一〇年代の石川淳作品とその周辺	若松伸哉 著	A5	240	3400	10	9784877374488
		戦時下となる昭和10年代、石川淳・太宰治・坂口安吾など、文学者はどのように人間、そして世界を描いたのか。					
	漱石の文学理論 The Influence to Soseki's Theory	小倉脩三 著	A5	200	4000	11	9784877374464
		漱石の蔵書から漱石の「文学論」「文学理論」への影響を具体的に考察する。					
	平安朝文学論 表象と強度	葛綿正一 著	A5	608	15000	1	9784877374358
		『伊勢物語』から『太平記』まで、平安京が生み出した言語表象を辿り、それぞれの特異性を浮かび上がらせる横断的試論。					
	源氏物語の表現と展開 寢覚・狭衣の世界	乾澄子 著	A5	479	12000	5	9784877374440
		源氏物語が切り開いた物語の方法を以後の作品がいかに継承し、発展させ、みづからの世界を築いていったか、そして物語史を紡いでいったか					
	日本語表現法 新訂版 21世紀を生きる社会人のたしなみ	庄司達也・山岸都子・小野美典・安達原達晴 著	B5	96	980	11	9784877374501
		21世紀を生きる社会人としてのたしなみとして、日本語によって表現することを学ぶ一冊					

書影	書名	編著者名	判型	頁	本体価格	刊行月	ISBN
	広岡浅子「草詠」	高野晴代 監修	4/6	208	2400	1	9784877374341
		実業家として歩み、炭鉱にピストルを持参したと伝えられる浅子のもう一つの手には、筆を持ち、自らの思いを託す短歌の存在があった。					
	ヨム・ウタウ・琴歌 万葉歌古代歌謡論攷	神野富一 著	A5	336	8000	1	9784877374365
		「歌」とは何か、「和歌」とは何か。ウタフ行為からヨム歌＝和歌、万葉歌の成立へ。琴歌・琴歌譜の成立と構成					
	イギリスの子どもの本の歴史	三宅興子 著	A5	376	4800	10	9784877374419
		三宅興子〈子どもの本〉の研究1 イギリスの子どもの本を文化史的に捉え、作家・作品のそれぞれを考える。					
	イギリスの絵本の歴史	三宅興子 著	A5	240	3200	10	9784877374426
		三宅興子〈子どもの本〉の研究2 イギリスの絵本の歴史を鑑み、今日に至る絵本の成熟を考える					
	日本の絵本の歴史	三宅興子 著	A5	272	3800	10	9784877374433
		三宅興子〈子どもの本〉の研究3 海外の絵本との比較を試み、日本における絵本の歴史を考える					